



新年明けましておめでとうございます。本年も GIGA スクール通信をよろしくお願いたします。

## ◆ インターネットの電子図書館「青空文庫」で本を読もう

青空文庫は、「本を電子化して、誰でも読めるようにしておく面白い」そう考えた人が数名集まって、1997年7月に誕生しました。著作権の消滅した作品※と「自由に読んでもらってかまわない」とされたものを、電子化して揃えています。青空文庫は、入力、校正、ファイル作成などに取り組むボランティアの力で成り立っている電子図書館です。入会の必要もなく、誰でも無料で利用できます。

## ◆ 「青空文庫」の使い方 ①

Web ブラウザから利用する場合は、「青空文庫」で検索するか「[www.aozora.gr.jp](http://www.aozora.gr.jp)」と入力すると、以下の様なページが表示されます。また、笠間市立図書館のホームページから入ることもできます。使い方の説明をよく読んで利用してみましょう。



## ◆ 「青空文庫」の使い方 ②

「青空文庫」の本をブラウザで開くと横書きで表示されます。横書きは読みにくいので、青空文庫対応の表示ソフトを利用することがおすすめです。表示ソフトを利用すれば、本のページをめくるように、作品を読んでいけます。方法は、使い方の説明の中にあります。

iPhone や Android などのスマートフォン、iPad や Chromebook などのタブレットをお持ちならば、そこには青空文庫を読むためのアプリが多数用意されています。iPhone、iPad ならば iTunesStore、Android、Chromebook ならば Android マーケットで「青空文庫」と検索してみてください。

※著作権の消滅した作品 ~ これまで作者の死後 50 年とされてきましたが、法改正により 1968 年没以降の作家に関しては、死後 70 年に統一されました。